

唐物
解

為齋畫式
全

子4

3898

1

55

60

65

70

75

萬物
圖解

為齋畫式

全



畫者無非詩也。畫之有態

本如詩之有作例。詩言志

耳。然不遵作例而填字。則每

篇杜撰。不堪誦詠也。畫寫生

不。然不據生本而下筆。則

滿紙塗鴉。不堪展觀也。況

昭和十六年一月十一日寄
尼野實義氏贈

宇宙品物之蕃。豈以一之就。去
 而寫之耶。坡公曰。看畫事
 形似。是與兒童隣。是物就
 筆。諒風致。而言。而初學。勤眩
 焉。故不為。辨一之。

元治甲子之秋 楊大昕



萬物全圖解

婦利々々 物躰本金置上
 表之圖 極彩色繪紅之
 總角結也



紅葉賀

柵

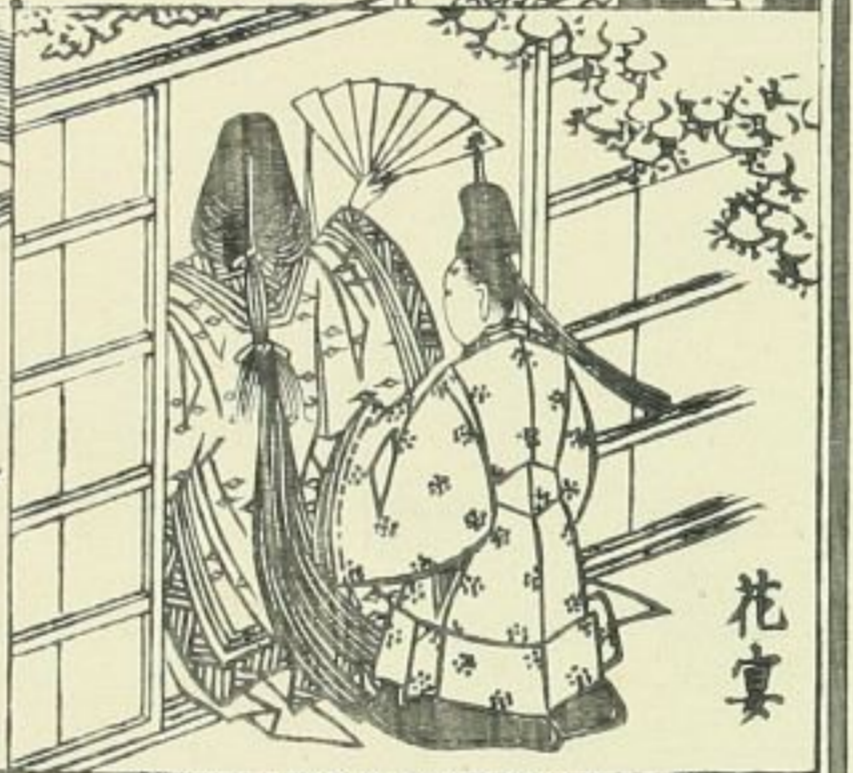


書木

桐壺



花散里



花宴

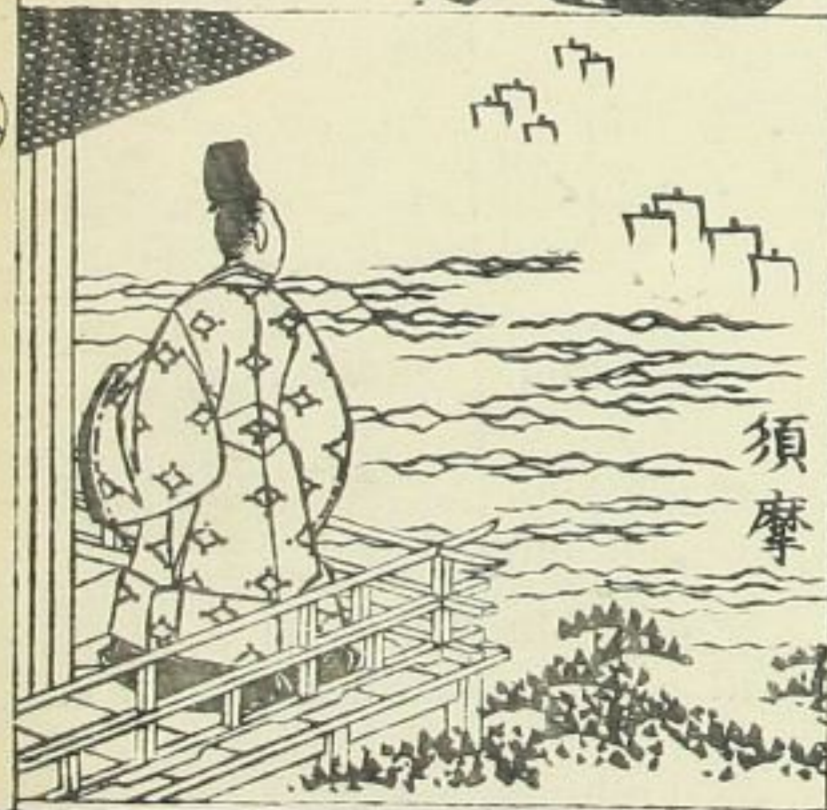


夕顔



空蟬

源氏五十四帖之圖



須摩



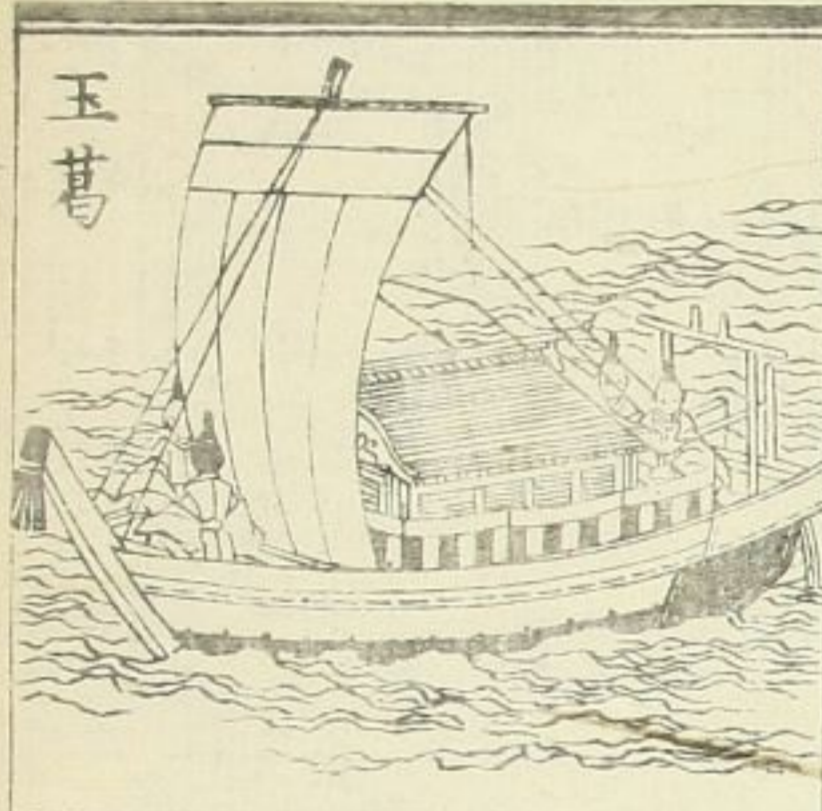
葵



末摘花



若紫



玉葛



薄雲



初音



顔朝



胡蝶



乙女



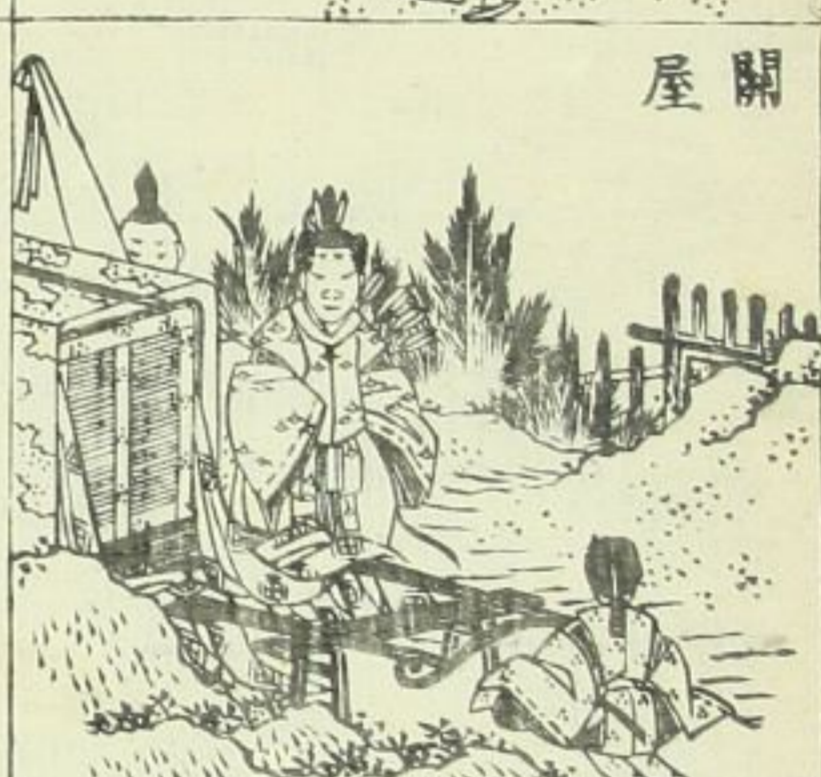
蓬生



石明



合繪



屋關



風松



漆漂

繪巻物語

三



若菜上



横柱



若菜下



梅枝



柏木



葉裏藤



野分



螢



御幸



常夏



蘭



篝火

新編 浮城物語 卷之四 五十七

三

為家可臣入刀帝



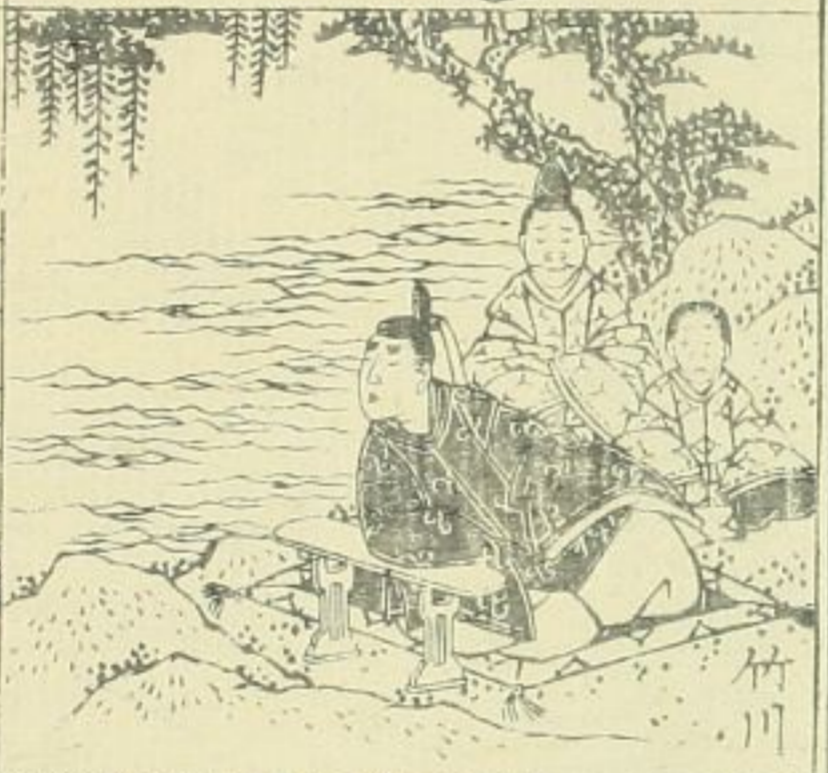
椎本



紅梅



角慈



竹川



早蕨



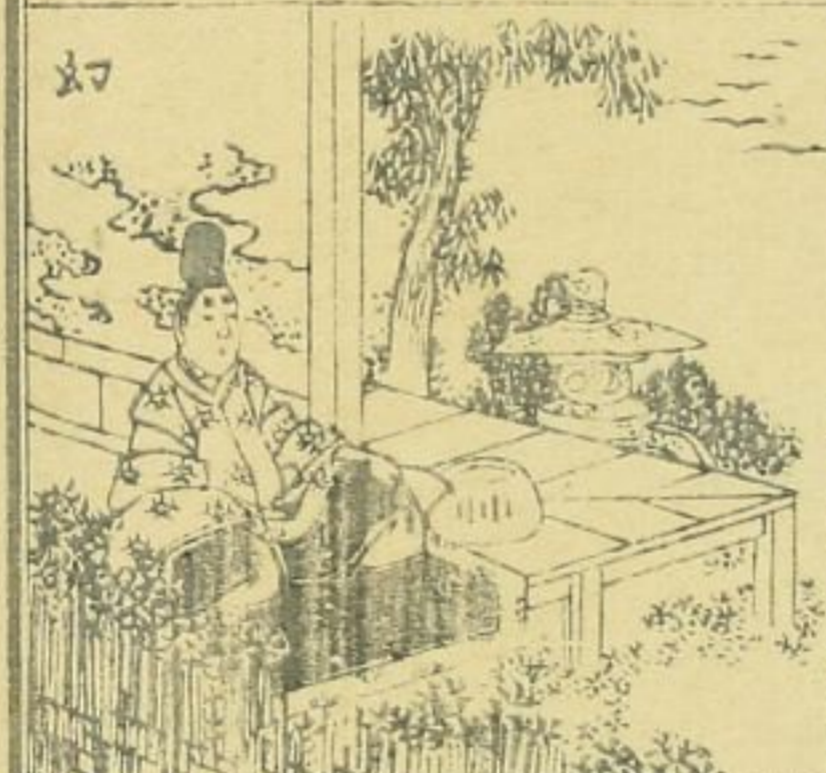
橋姫



御法



笛横



幻



鈴虫



白宮

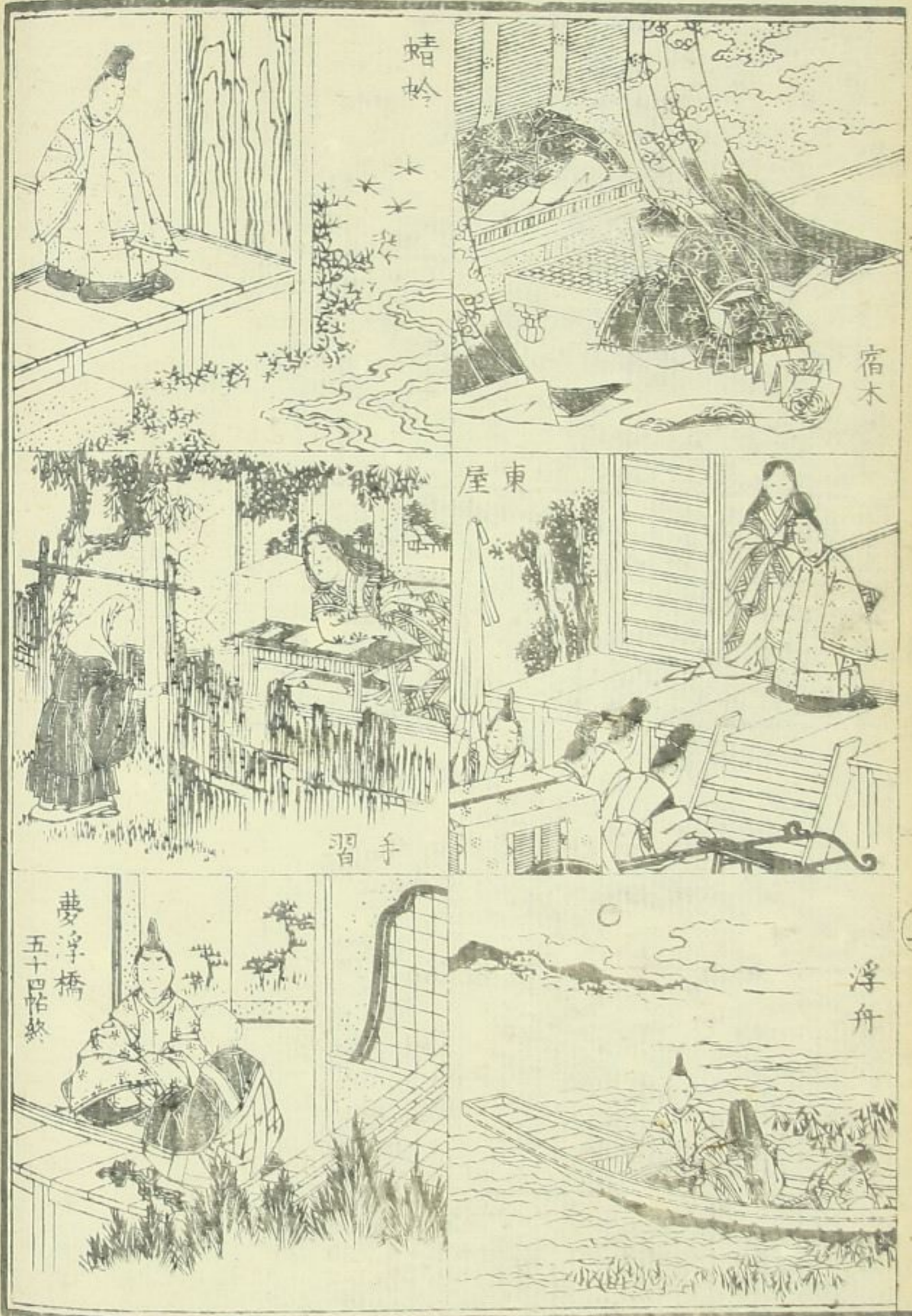
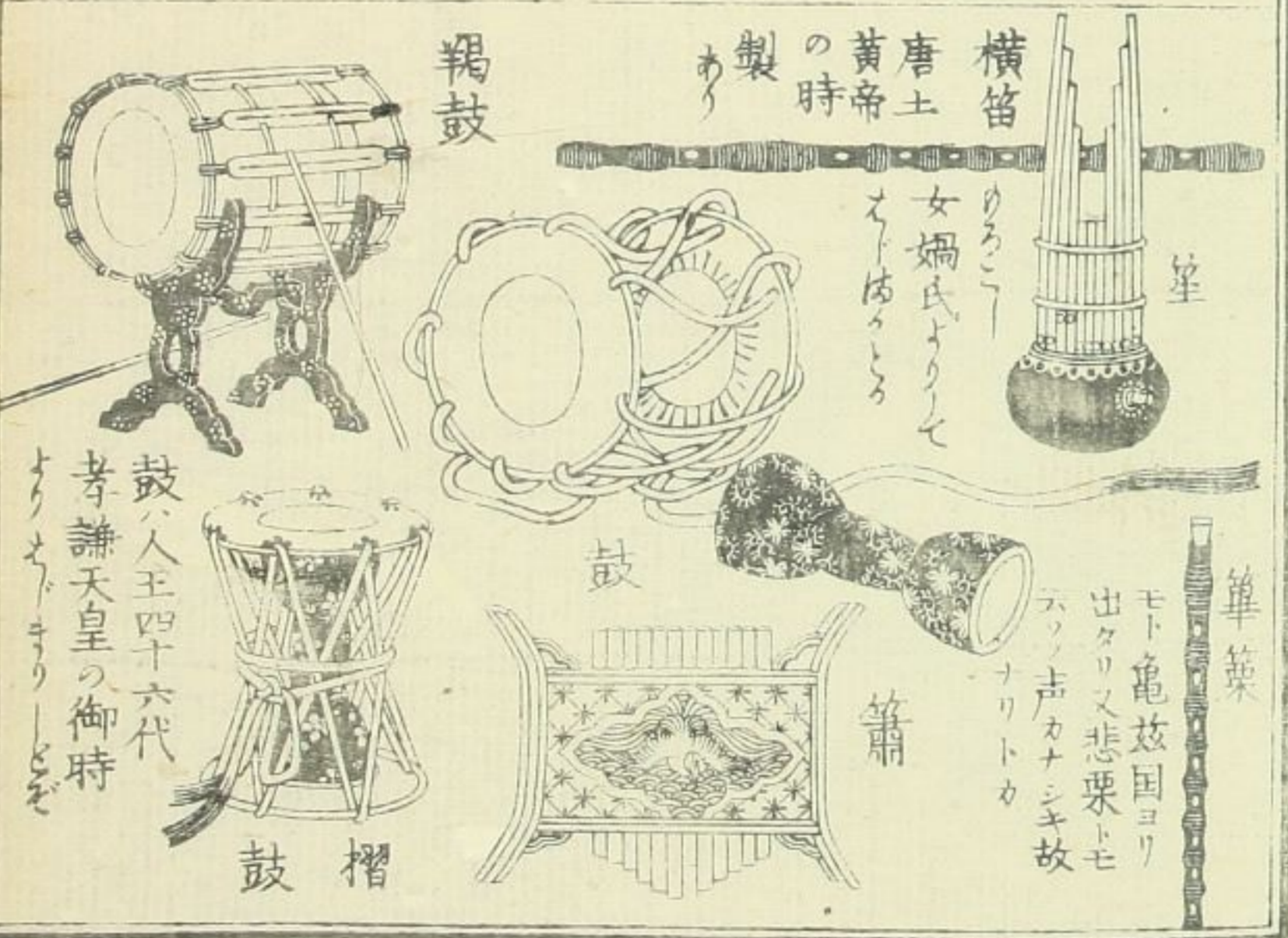
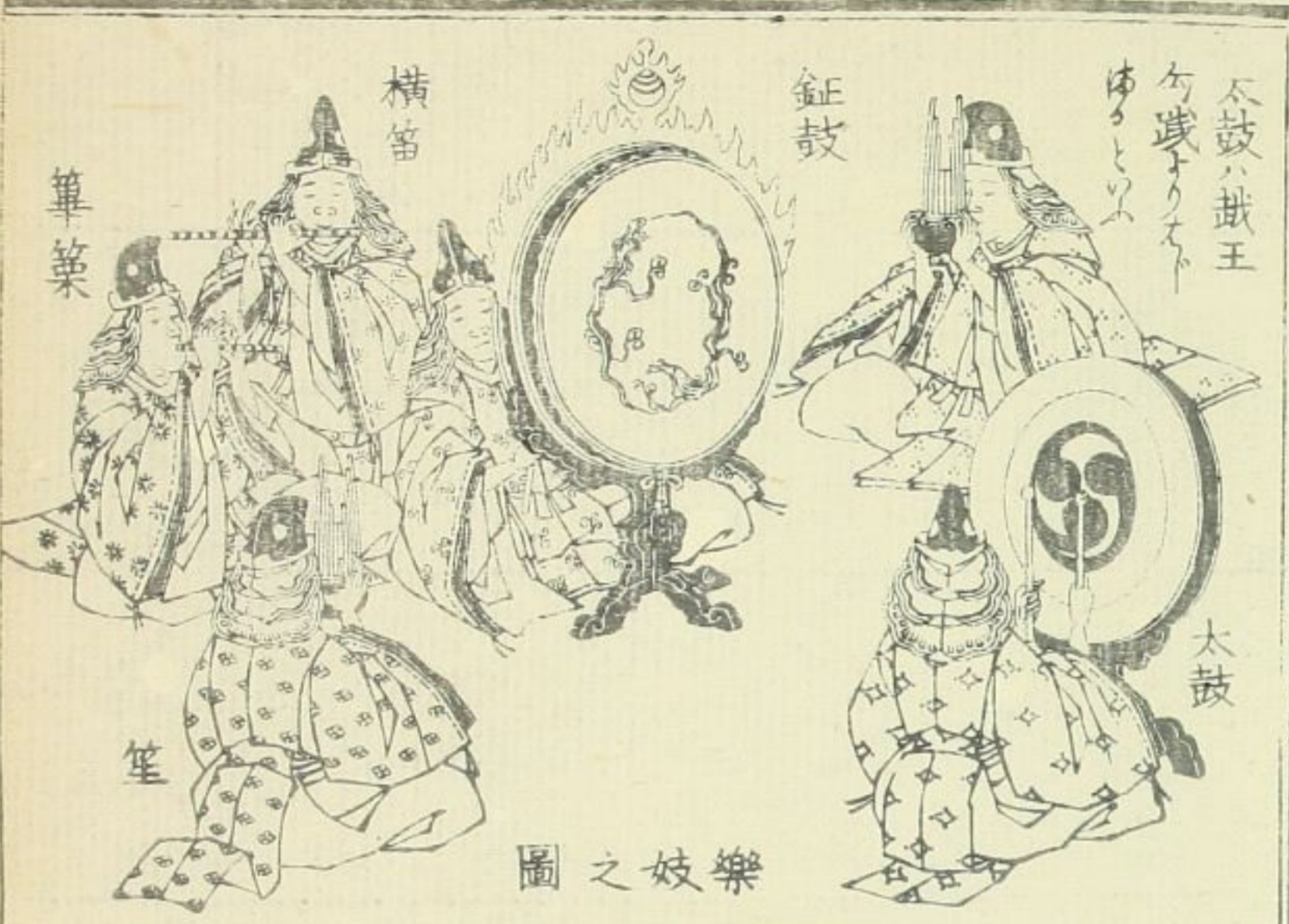


夕霧

為家可臣入刀帝

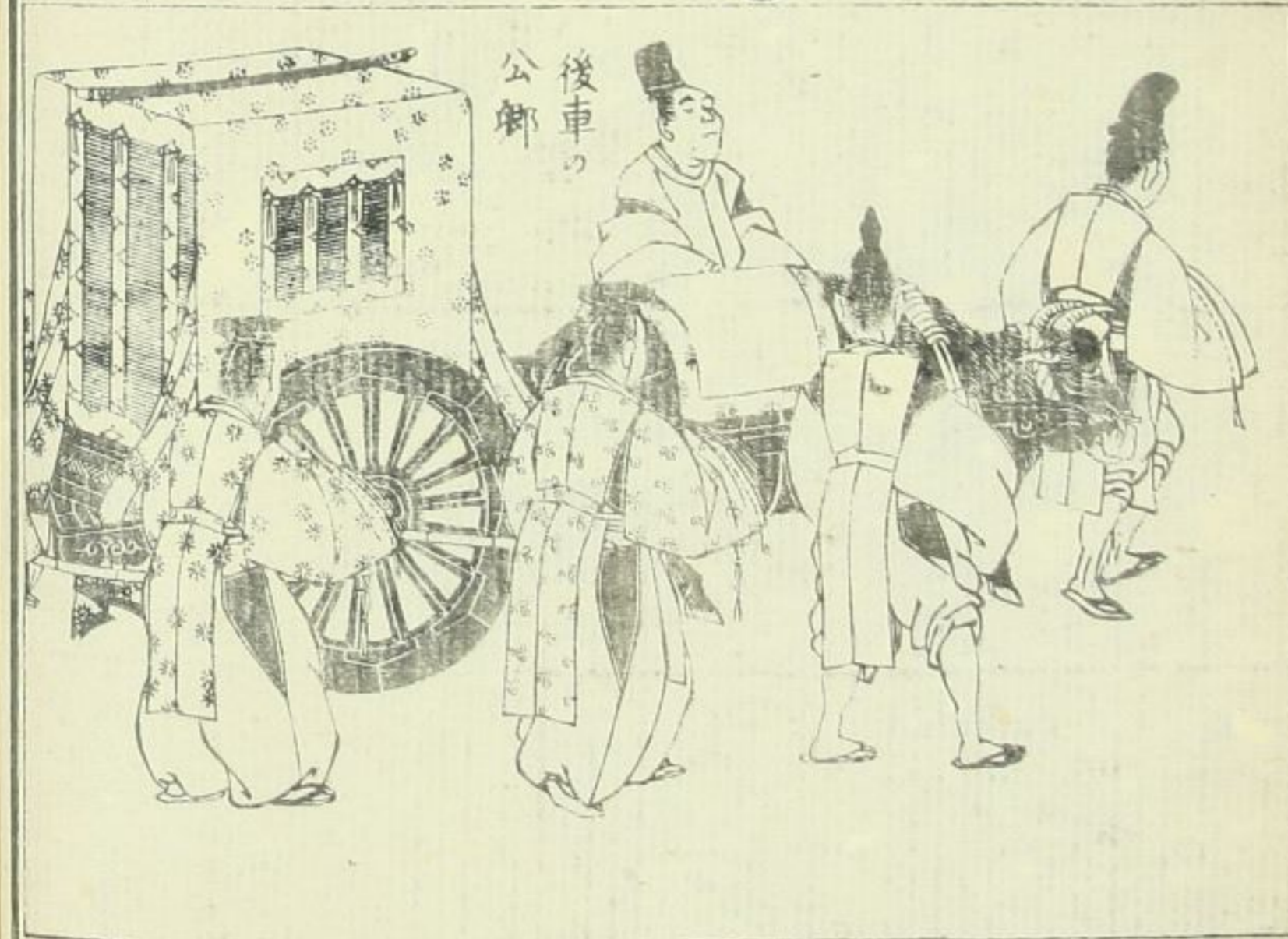
為家可臣入刀帝

古今和歌集



古今和歌集

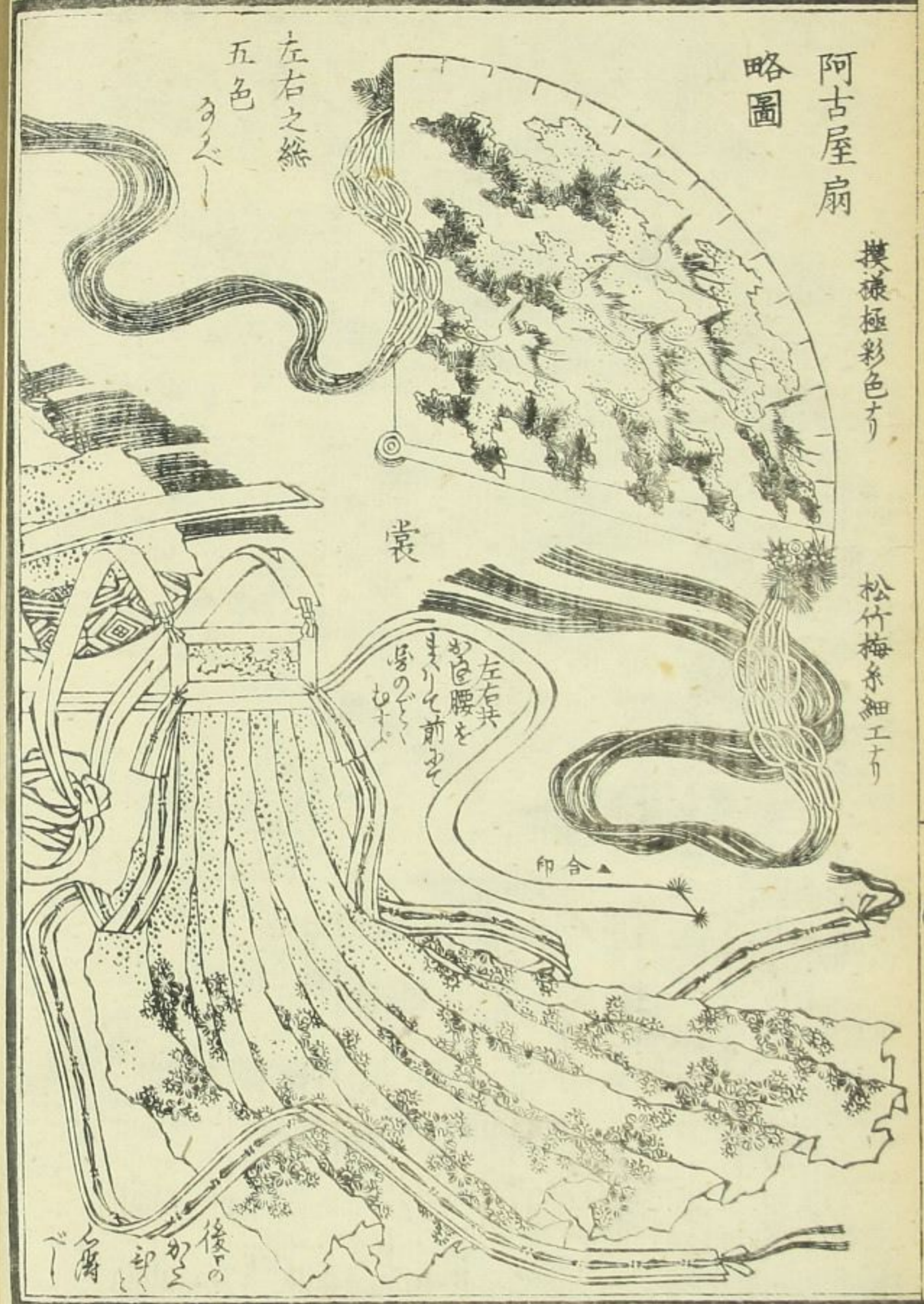
五



阿古屋扇
略圖

模様極彩色ナリ

松竹梅糸細工ナリ



左右之糸
五色
糸

裳

左右共
お腰を
まいて前
のどく
もす

印合

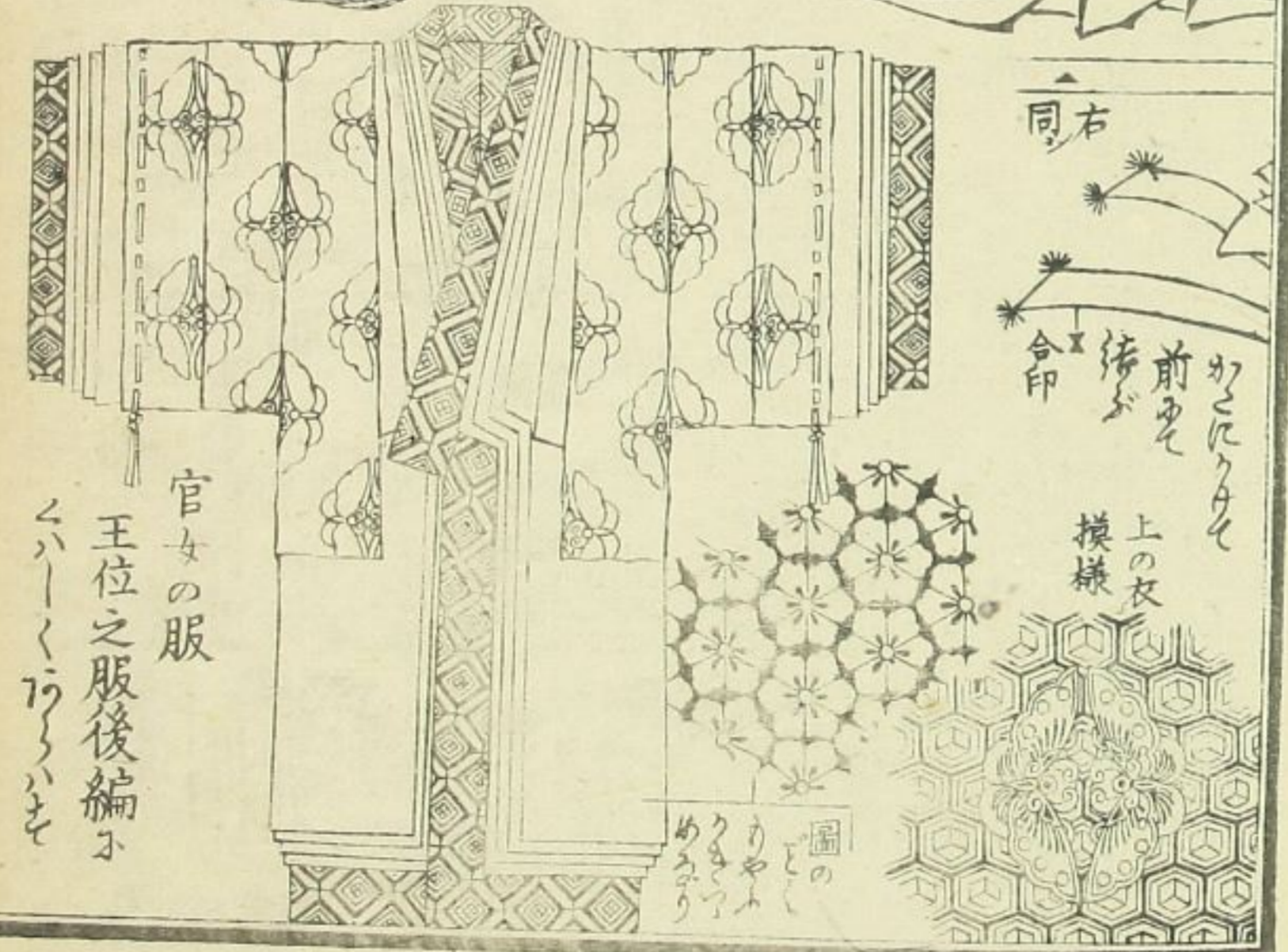
後の
か
印
名



かごりかた
まゝあそび
つのでく
結ぶる

裳

腰前
結ぶる

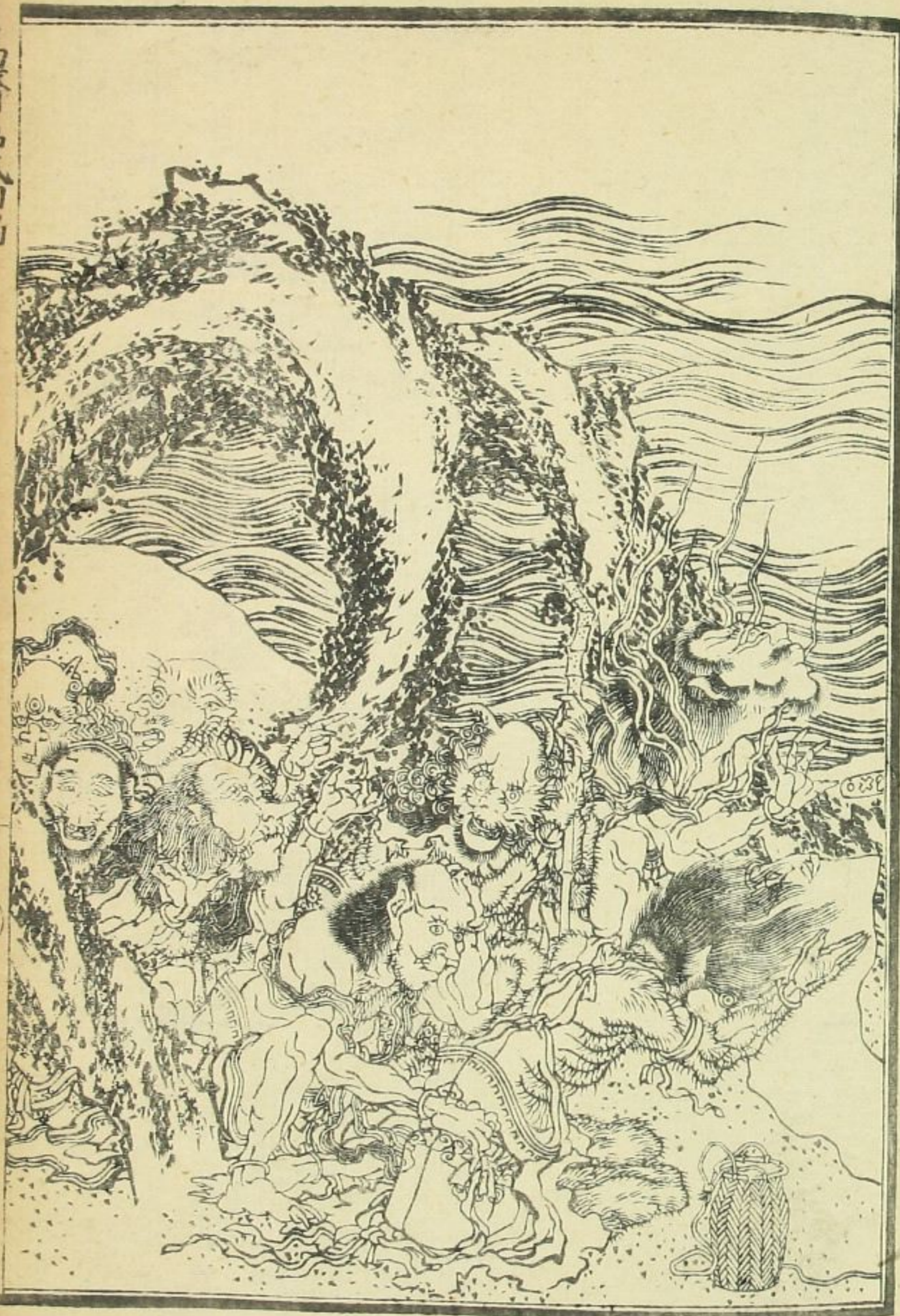


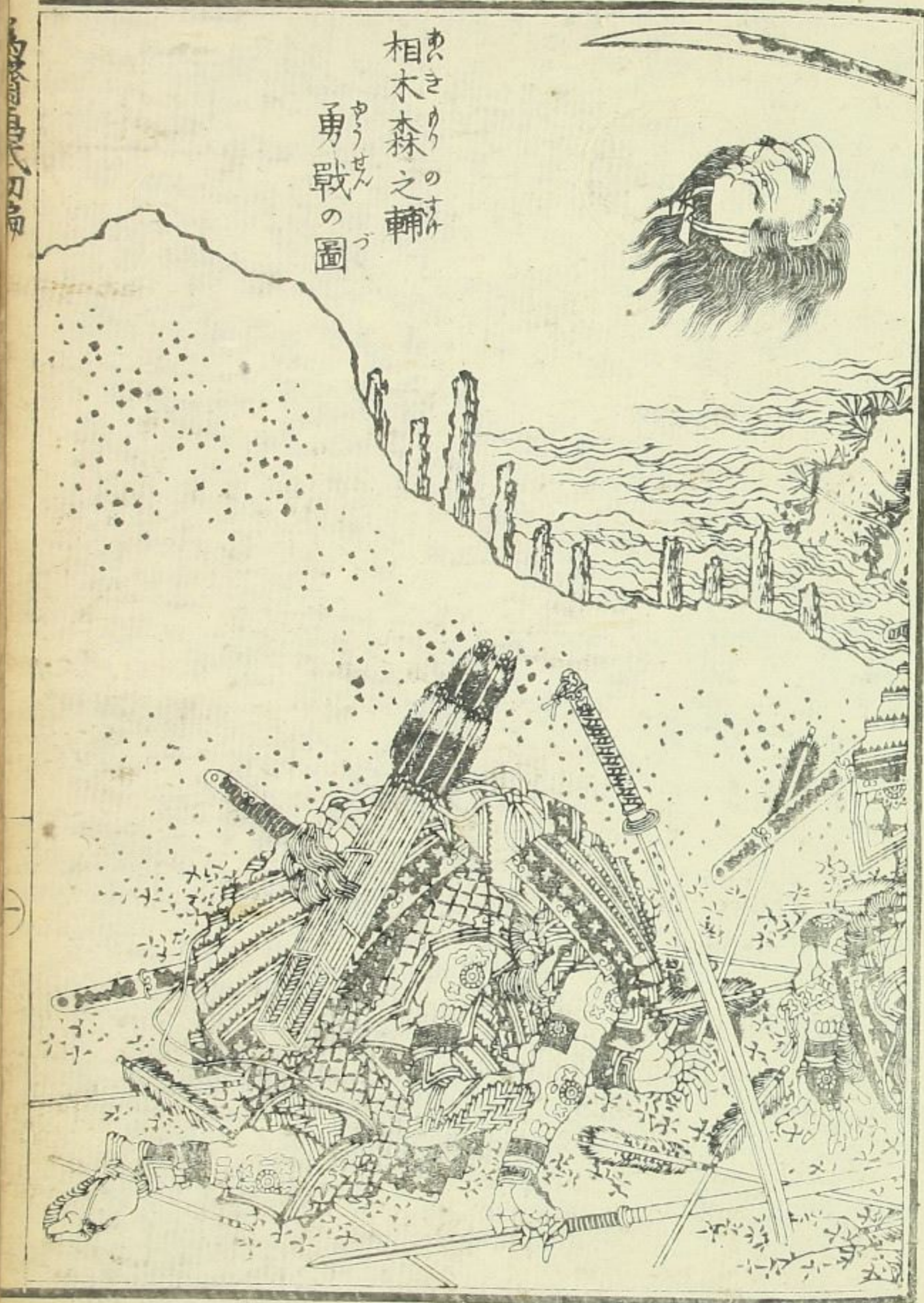
同右

かごりかた
前
結ぶ
合印

上の衣
模様

官女の服
王位之服後編
ムハークワハミ





あきりののすけ
相木森之輔
やうせん
勇戦の圖

相木森之輔



相木森之輔

六



新羅三郎義光
 足柄山にて時秋に
 笙の秘曲を
 つこみ

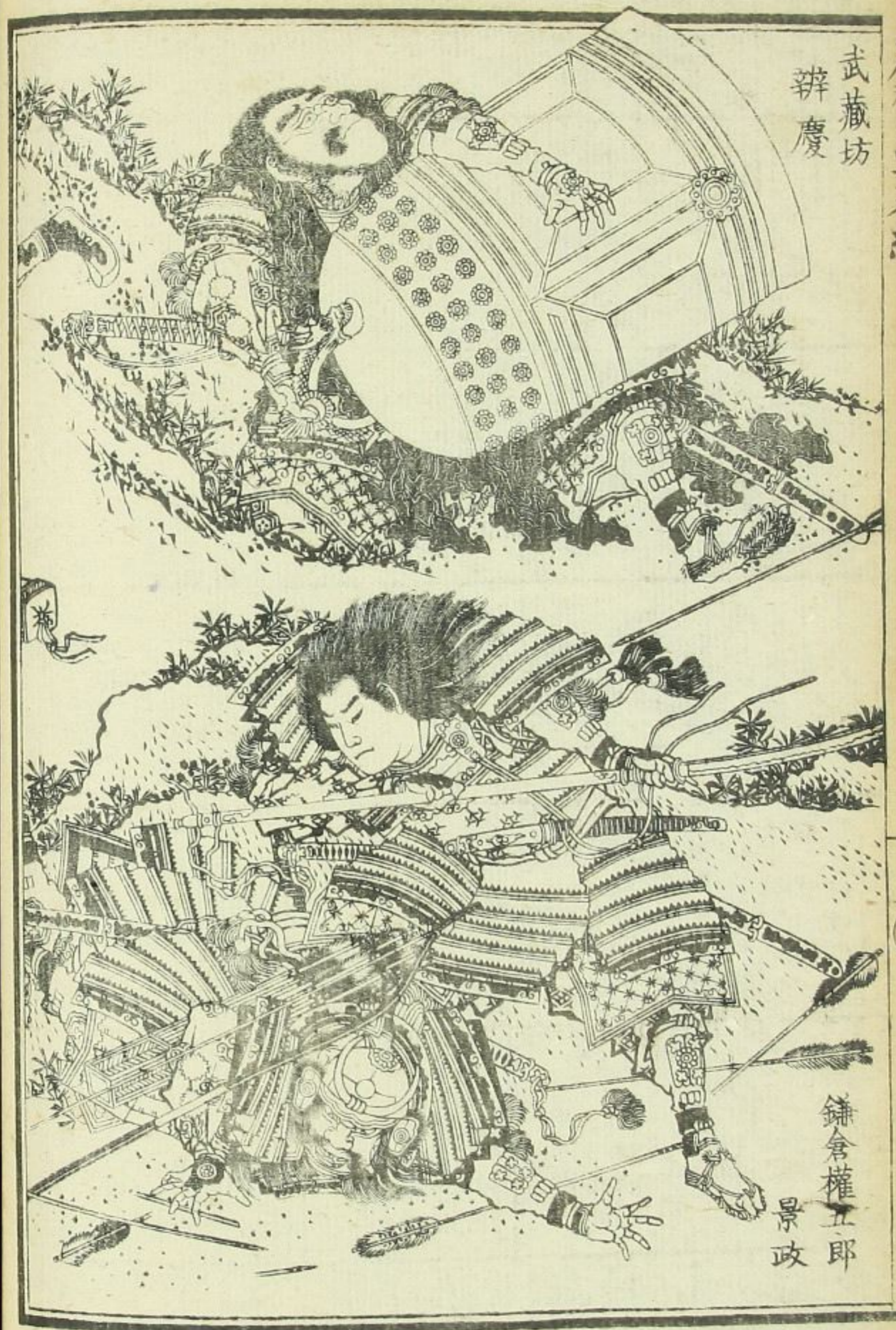




花和尚
魯知深

守屋
大臣

武藏坊辨慶



武藏坊
辨慶

鎌倉權五郎
景政

武藏坊辨慶

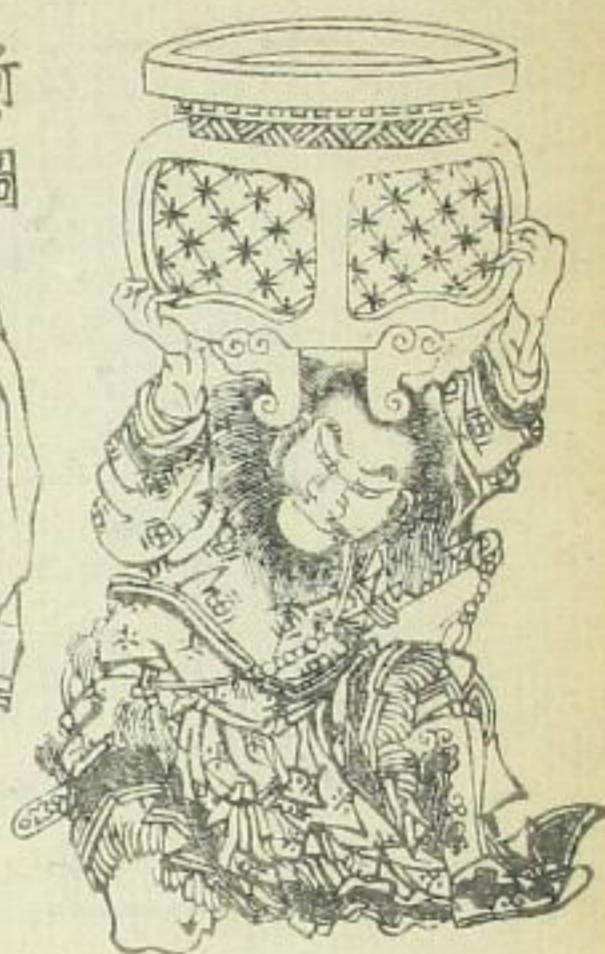
(一)



元野貴之藏



前正之面圖



前圖

楚之項羽



同後之形

前圖

大黑戲



官女

後之圖



同後

托鉢僧



同後之圖



萬物
圖解

為齋畫式

全



下帙